



スクールライフ

令和6年3月4日
内灘中学校長 小村 隆典
生徒指導部



読書から得られるもの

3月に入りました。能登半島地震から2ヶ月が経ちましたが、まだ生活再建の見通しが立たない方々がたくさんいらっしゃいます。一刻も早く、平穏な日々が訪れることを切に願います。

さて、3年生はいよいよ公立高校学力検査を直前に控えています。体調に気を付けながら**ギリギリまで努力**をしてほしいと思います。1・2年生は進級を控えています。1年後の自分をイメージし、「**進路に向けて動き出すこと**」、「**精神的に一つ成長をすること**」を意識してください。

3年生は公立高校学力検査と卒業式後に、1・2年生は部活動のない水曜日の放課後など、時間的余裕があるときに読書をするをおすすめします。読書は単純におもしろく、自分では体験できないようなことを著者や主人公から学べる等、多くのことを得ることができます。私がこれまで読んだ本の中で印象に残っているものをいくつか紹介いたします。

「竜馬がゆく」司馬遼太郎 (文春文庫)

幕末の志士：坂本龍馬の活躍を描いた歴史小説です。1人の若者が多くの人物との出会いで成長しながら志一つで国を変えていく、希望に満ちたストーリーです。坂本龍馬の言葉とされている「**人の世に失敗なんかありゃせんぞ**」からは、「思い切って挑戦すればよい」と背中を押されている気がします。ソフトバンクグループ：孫正義会長も15歳のときにこの本を読み、強く影響を受けたそうです。

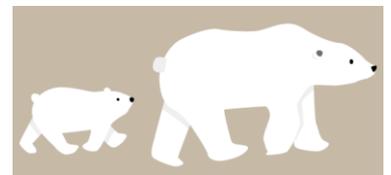


「ローマ人の物語 ユリウス・カエサル」塩野七生 (新潮社)

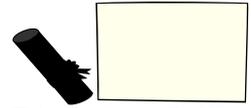
人類史上最高の指導者とも言われるカエサルの実話を元にした話です。このカエサルですが、40歳までは目立った功績は全くなかったそうです。そんな人物が「人類史上最高」と言われるようになるのですから、人生はわかりません。「人は、見えることよりも、見えないことについて多く悩むものだ。」というカエサルの言葉から、とても二千年以上前の人物とは思えません。高校で世界史を勉強した後に読むと良いと思います。

「DEEP ALASKA」松本紀生 (インプレス)

「本を読むのは苦手」という人も、松本さんが撮影した写真や書いた文章にはアラスカの**自然や動物たちへの深い愛情**を感じます。また、星野道夫さんに憧れてアラスカ写真家を志した、**松本さんの夢を追い求める生き方にも感動**します。松本さんの著作や写真集はたくさんありますがどれもおすすめです。もちろん本校図書館にもあります。



【第64回内灘中学校卒業証書授与式】



3月9日(土)午前9時より、本校体育館にて卒業証書授与式を挙ります。入学式の初々しい姿からはや3年が経ちました。今年度はコロナ禍、そして能登半島地震と、大変な年でしたが、3年生は内灘中学校の顔として本当によく頑張りました。中学校生活の3年間で多くの仲間ができ、多くの経験を積み、たくましく成長しました。卒業生の皆さんは、この先新しい人生を歩んでいきますが、まずは義務教育修了という大きな節目を迎えます。

【完全下校時刻変更のお知らせ】

3月から、完全下校時刻が18時00分に変更になります(3月から10月)。部活動がある際は、完全下校時刻を守って活動を行ってください。部活動がない場合は、帰りHRが終わったらすみやかに下校しましょう。

【春休みの過ごし方について】

22日(金)の修了式をもって、令和5年度の1年間が終わります。4月からの新年度をしっかりと迎えるために、以下の点に気を付けてください。

1. 交通事故の防止

(1)公共交通機関の乗車マナー、自転車運転時の交通ルール等を守ること。

2. 非行等問題行動の防止

(1)いじめ、暴力、万引き、窃盗、飲酒、喫煙、深夜徘徊等の問題行動を起こさないこと。

(2)インターネットの利用にあたっては、マナーを守り、個人情報の取り扱いに注意するとともに、SNS等により他人を誹謗(ひぼう)・中傷することや、プライバシーの侵害を絶対にしないこと。昼夜逆転の生活を送らないこと。

(3)春休み中に、身なりを乱さないように心がけること。

(4)保護者を伴わず、生徒同士で旅行に行かないこと。

3. 部活動関係

(1)活動時間を守り、整理整頓を行うこと。

(2)部活動の際、スマホ等の不要物は持って来ないこと。

(3)服装は各部で決まったものを着用すること。

卒業生に関して

卒業式を終えると、一足早く春休みになります。春休みだからといって決して羽目を外さず、生活リズムを崩さずに過ごしてください。進学先につながる大切な期間です。また、春休み中の各高校での仮入学に行く際は中学校の制服を着用するので、卒業式を終えてもボタン・ネクタイ・名札を友達や後輩等に渡さないようにしてください。